

JCD 関東支部 賛助会員 (2023 年 6 月現在 入会順)

みはし株式会社	浦部 博正	埼玉県和光市白雲 0-26-43 tel:03-413-1141-81112 fax:033-466-1034	http://www.mihasi.co.jp
西澤工業株式会社	西澤 康明	神奈川県横浜市港北区 4-5 tel:027-3392-5314 fax:027-362-6462	http://www.nishizawakk.co.jp
株式会社本間工芸	本間 龍典	神奈川県横浜市神奈川区 6-8 tel:042-780-0160 fax:042-780-0173	http://www.honmakougei.sakura.ne.jp/
アルプス株式会社	奥 康喜	東京都新宿区西新宿 3-3 tel:03-2207-0000 fax:03-275-1765	http://www.alps-co.com
ソリュート株式会社	奥 弘史	東京都千代田区千代田 1-6F tel:03-5802-5319 fax:03-5803-2816	http://www.esjapan.com
株式会社日吉屋	平山 大輔	東京都港区新保 5-5-526 tel:03-414-3042 fax:03-411-6645	http://www.wagasa.com/
株式会社ユニオン	吉田 幸司	東京都港区日本橋 6-6 tel:03-3630-0038 fax:03-3630-2816	http://www.artunion.co.jp
株式会社ドラフト	長塚 真雄	東京都渋谷区神宮前 1-13-31 tel:03-3412-1001 fax:03-3412-1011	http://www.draft.co.jp/
有限会社原田左官工業所	原田 宗亮	東京都港区芝浦 2-1-1069 tel:03-3814-3533 fax:03-3814-3533	http://www.haradasakan.co.jp/
Soranna Avenue 株式会社	ゾランナー マルコ	東京都大田区仲木 2-13-46 tel:033041-1458 fax:033041-1458	http://www.sorannaavenue.co.jp
株式会社オーツー QUON TOKYO	西盛 正和	東京都港区南青山 3-17 tel:03-6413-1016 fax:03-6493-1076	http://www.otu.co.jp
株式会社 SIXINCH. ジャパン	新 真雄	東京都文京区本郷 1-3-10-4F tel:03-6801-6674 fax:03-6801-6674	http://www.sixinch.jp/
株式会社 GLORY	中東 聡	東京都北区荒川 4-23-25 tel:03-3393-2592 fax:03-3393-2592	http://www.gloryad.jp
株式会社 CROWN	所 泰建子	東京都港区新橋 3-30-38 tel:03-3410-5554 fax:03-3410-5554	http://www.area-japan.co.jp
株式会社クラマス TK, B	小渡 庄右工門	東京都港区東横町 2-4-9 tel:03-5943-7238 fax:03-5943-7249	http://www.kuramasu.co.jp
アルティ株式会社	北村 健志	東京都港区新橋 4-11-30 tel:03-5449-2500 fax:03-5449-2920	http://www.arti-tokyo.com
株式会社サンズ	天本 健太郎	東京都港区赤坂 1-20-8 tel:03-6503-2725 fax:03-5763-5939	http://san-z.com/
ルイスポールセンジャパン株式会社	後藤 謙太	東京都港区赤坂 1-17-1 tel:03-3566-9341 fax:03-3566-0478	http://www.louispoulsen.com
有限会社早瀬塗装工業	早瀬 竜也	茨城県常総市豊岡町内 3836-1 tel:0297-27-6677 fax:0297-27-6678	http://www.hayasetosou.com
デュラビット・ジャパン株式会社	川原 永嗣	東京都渋谷区恵比寿 2-8-4 tel:03-5428-4605 fax:03-5428-4607	http://www.duravit.co.jp
有限会社桐山製作所	桐山 時男	東京都中央区東日本橋 2-31-11 tel:03-3802-0095 fax:03-3801-1170	http://www.kiriyama.co.jp
クリヤマジャパン株式会社 東京支社	窪岡 真穂	東京都千代田区神田 2-2-1 tel:03-5217-5256 fax:03-5217-5256	http://www.kuriyama.co.jp
新興プラスチック株式会社	機田 好司	東京都中央区銀座 3-14-8 tel:03-3263-0534 fax:03-3263-0534	https://trans-parency.jp
シンコールインテリア株式会社	藤光 佑	東京都港区西麻布 1-4-28 tel:03-3404-8134 fax:03-3404-3581	http://www.sincol-it.co.jp
株式会社セラミックワン ノベルストーン事業部	黒野 莉恵	東京都品川区南大井 8-1-5 tel:03-6721-9320 fax:03-6721-9340	http://www.nobelstone.co.jp
関西フェルトファブリック株式会社	榎中 平祐	東京都千代田区日本橋 1-11-1 tel:03-5535-5551 fax:03-5535-5554	http://www.kansafelt.com
株式会社ノミック	井原 健介	東京都港区西麻布 2-10-15 tel:03-3549-0159 fax:03-3549-0020	http://www.nomic-material.com
株式会社オシマプロス	木島 亜孝子	東京都目黒区千鳥 2-16-11 tel:03-5759-5301 fax:03-5759-5302	http://oshima-pros.co.jp/
野原ホールディングス株式会社	野呂 佑樹	東京都新宿区新宿 1-1-11 tel:03-3335-4261 fax:03-3335-4262	http://www.nohara-inc.co.jp
株式会社アドヴァングループ	佐々木 大輔	東京都渋谷区神宮前 4-32-14 tel:03-3475-0281 fax:03-3475-0280	http://www.advan.co.jp/
株式会社クリーブラツ	新山 裕一	神奈川県横浜市都心 5-23-15 tel:045-783-7831 fax:045-783-7893	http://www.kleebatts.co.jp
株式会社スズキ	鈴木 一夫	神奈川県小田原市東横 204-9 tel:046-38-1002 fax:046-38-1003	
株式会社サノ工芸社	山本 雄一郎	東京都港区西麻布 3-48-12 tel:03-5630-5448 fax:03-5680-0056	http://sanocraft.co.jp
株式会社イシワタ	島村 豊	東京都千代田区神田錦町 7-3 tel:048-952-3281 fax:048-952-3285	http://www.ishiwata.co.jp
株式会社モザイクジャパン	青木 久明	茨城県常総市水海道高野町 2139-1 tel:0297-30-9152 fax:0297-30-9153	http://mosaic-japan.co.jp
株式会社エニスル	長谷川 肇太郎	東京都港区西麻布 11-8 tel:03-5577-3379 fax:03-5577-3379	http://www.enisuru.com
株式会社小松物産	馬 松	東京都港区南青山 1-11-14 tel:03-5827-3781 fax:03-5827-3780	https://www.komatsu-trading.co.jp
ゲーテハウス株式会社	香野 明穂	東京都中央区日本橋新地 1-1-1 tel:03-3668-2451 fax:03-3668-2457	http://www.goethe.co.jp/
株式会社 CGworks	金澤 勇輝	東京都渋谷区代々木 2-1-1 tel:03-6625-4796 fax:03-6625-4796	https://cgworks.jp/
株式会社ワイ・エス・エム	八嶋 智恵	埼玉県川口市 2-242-1 tel:043-398-3615 fax:043-398-3615	http://www.k-ysm.co.jp
株式会社オフィス・ラボ	豊田 広	東京都中央区日本橋本町 3-3-6 tel:03-251-9951 fax:03-251-9952	https://www.officelab-ka.com/
株式会社マテリアルハウス	小出 寛子	東京都大田区仲木 1-18-8 tel:03-3751-1113 fax:03-3755-0065	https://www.materialhouse.jp/
株式会社シーレックス・ジャパン	高野 光弘	神奈川県横浜市青葉区 3-3-2 tel:045-909-5012 fax:045-909-5012	http://www.ceillex.co.jp
株式会社ラ・ルース	相田 秀和	神奈川県横浜市青葉区 3-3-2 tel:045-909-5012 fax:045-909-5012	http://www.la-luz.co.jp
リリカラ株式会社	新中 健史	東京都港区西麻布 7-20 tel:03-3369-5715 fax:03-3369-5715	https://www.lilycolor.co.jp
有限会社野火止製作所	川上 広晃	埼玉県所沢市 3-2-48 tel:080-1206-1077 fax:048-481-2304	http://www.nobidome.co.jp/

『三菱ドリームセンター』は、現在のリコーを中心とする「リコー三菱グループ」の創始者・市村清氏が手がけ、建築家・林昌二氏（日建設計）が設計を担当。1963年1月にオープンし、長きにわたり銀座4丁目の交差点を見つめ、ランドマークの一つでもありました。この老朽化のため今年3月より解体工事が始まり、2027年に新ビルが完成する予定です。最上部の広告一つでも、三菱、三菱、コカコーラ、サントリー、ボーダフォン、リコーと変わり、時代の流れも感じられました。（文：編集委員長 大滝道晴）

発行人：木村倫香 / 関東支部長
編集人：大滝道晴 / 編集委員長

JCD
KANTO
Designers

JCD
KANTO
Designers

～ 昭和のシンボルがまた一つ・・・～

2023
0630

JCD kanto publishing

「あのころ…」 重鎮のデザイン回顧録



三鷹高校バスケ部



代々木第二体育館にて



新藤 力

1954 広島市生まれ
1978 ㈱スーパーポテト入社【無印良品・春秋などを担当】
1989 同社取締役就任
1995 ㈱POWER設立 現在に至る

講師
日本大学短期大学部建築・生活デザイン学科非常勤講師（2006～）
大妻女子大学社会情報学部社会情報学科非常勤講師（2019～）
JCDデザイン賞 2006 入選 / 牛嶋乃廣「しげの家」上野 貴上山田
東京電機大学未来科学部建築学科非常勤講師（1996～2001、2007～2015）
LIGHTING DESIGN SCHOOL 東京校専任講師（2009～）

主な賞歴
JCDデザイン賞 2001 奨励賞 /japanese-cuisine「石の蔵」宇都宮
JCDデザイン賞 2003 奨励賞 /bar「SHERPA」上野
JCDデザイン賞 2006 入選 /牛嶋乃廣「しげの家」上野 貴上山田
平成 30 年（2018）国土交通大臣表彰（建設業関係功労）受賞

主な作品
昭陽坂「宮下」麻布十番・丸ビル、「燈々庵」あきる野、
bar「得」上野、bar「ARTY PARTY」新宿、など多数

JCD
2011～Soda 委員会委員長
2013～JCD・理事

「プログレッシブ・ロックは日本では売れないので、アメリカの市場に持っていく」と言われた。しかし、ベーシストが怪我をしてトラを入れたがしつくりいかず解散。ラストコンサートを目黒区民センターホールで行った。

現地調査から戻ると、研究室ではフィールドノートの清書や写真・資料の整理に追われた。同時に卒業論文のテーマ設定にとりかかるのだが、私たち第二次調査隊は客観的記録の意義から一步踏み出さなければと苦悩した。

60年代半ば頃から、いろいろな研究室でデザインサーベイが盛んに行われていた。主にバナキュラーな農漁村の集落や宿駅、古い町家などを対象にアノニマスなものの評価を起点とするもので、先人たち知恵の痕跡からその形成と原理を分析しようというものであった。軍艦島の調査・研究がこれらのサーベイと決定的に違うのは、対象が近代技術を背景に強力な計画性を持って生み出された空間であることである。そこから一体何が見出せるのか。まるで手がかりさえつかめなかった。そんなある夜、屋台のおでん屋で先輩に「軍艦島は確かにRCの構造技術を持って建てられた近代建築だけど、様相はアノニマス。一体どっちなのでしょう？」と、前に進めない胸のうちを聞いてもらった。「半分アノニマスなんじゃないか」。表現は別として、先輩から返ってきたこの言葉ですべてが腑に落ちた気がした。すなわち、まず近代建築があって、近代建築をフレームとしたことにより生活者の違和感に立ち向かう姿勢が表出し、結果としてアノニマス性を強め、アノニマスの原理が先鋭化したのではないだろうか。のちにこの概念を阿久井先生が、“DE-ANONYMOUS”と名付けてくださった。アノニマスの裏返しで、整合性のあるものを崩していく生活者のエネルギーを意味する。厳しい自然環境や、単一企業による管理社会であったことも手伝って、先進性を評価されるべき建築が、増築・改築・補修・補強、あるいは自主的な手入れや工夫、仮設装置の添加など、閉山に至るまで様々に成長、変化していく。これらの変容プロセスには必ず理由があり、軍艦島は「全て説明のつく解がある存在」なのである。この構造偉力に私は圧倒されていたのではないだろうか。「形から、意味へ」、私のデザイン観が反転した瞬間であった。

卒業後も阿久井先生の研究室に二年間お世話になり、軍艦島にのめり込んだ。その間も私の近代建築不感症はますます重症化していった。そんなとき、雑誌「ジャパンインテリア」で“スーパーポテトの照明”という特集を目にした。パンチングメタルを二重張りして、天井全体にモアレ効果を生み出したバーなど建築では見慣れないディテールに、論理操作を超越した純真なクリエイティビティを感じスーパーポテトの門を叩いた。それから 17 年間在籍し、幸運なことに日本のインテリアデザインが開花していく現場に立ち会わせていただいた。“スーパーポテト”の意味を杉本さんに聞いたことがある。「オレを含めて誰も天才じゃない。凡人（イモ）がみんなで越えていこう」というこらししい。一週間に五日徹夜する毎日。夜中の 2 時に西武百貨店から電話がかかってくることもあった。ガラガラと音を立てて時代が動いていた。月末になると、高取さんと飯島さんと 3 人の昼食は 3 玉 100 円のマルちゃん焼きそば。少し余裕があると豚バラ肉が入る。帰りの交通費がなく新宿から歩いて帰った。しかし何の不安もなかった。とにかくいろいろな仕事をした。在籍中担当した物件は 449 件。ゴルフ場のクラブハウス、春秋、無印良品、つくば博、花博、コカ・コーラの CF のセット、百貨店の環境計画、ファッショショーのステージ、裏千家の茶室、田中一光先生のご自宅や山中湖の別荘……。とりわけ、田中一光先生には可愛がっていただいた。独立する日ご挨拶に伺うと、サバティーニ青山でランチをご一緒させていただいた。



杉本さんと _ 曙橋のオフィスにて



軍艦島立体空間



軍艦島日給住宅中庭 -1



軍艦島日給住宅中庭 -2



軍艦島端島銀座（女性）



軍艦島調査



軍艦島全景

一方、小学校時代に始めたドラムに夢中になった。夏休みはずっとジョージ大塚さんのヤーボ（バンドボーイ）をして、新宿「ピットイン」・銀座「ジャンク」・中野「タロー」・・・でジャズに浸った。大野俊三（Tp）・山口真文（Ts）・大徳俊幸（p）・古野光昭（b）のクインテット。若き大野さんのフリューゲルホーンは柔らかくそして凄まじかった。後にニューヨークに渡りギル・エバンス、ウェイン・ショーター、ハービー・ハンコックなどジャズの巨人たちと共演することになる。まさにブルー・ジャイアンツである。かつてに追っかけをして師事していたのが、ビッグバンド“宮間利之とニューハード”の四方田勇夫師匠。モントルーやニューポート・ジャズフェスティバルにも出演したジャズドラマーでありながらエイトビートを叩いてもすごみがあった。憧れてフレーズもセッティングも、仕事まで全てをまねした。フレーズを分析したファンレターを音楽事務所に送ったことから交流が始まった。シャボン玉ホリデー、サウンド・イン S、紅白歌のベストテン・・・当時、歌謡番組はビッグバンドをバックに生収録が行われていた。よく収録の現場に連れて行ってもらい、セットの檯に登って見学していると山口百恵に「こんなところで何をしているの？」と声を掛けられてたりもした。ある時、音出しが終わった合間に「叩いてみる」とフォーリープスの譜面を渡され、観客のいない渋谷公会堂でひとり演奏をした。「お前のドラムはうるさいだけだ。ポリウムとパワーは違う」と指摘された。私の事務所の名前は“POWER”だが私の名前に由来するのではなく、この時の戒めなのである。師匠は、JCD バンドのライブにもいらしてくださる。「自分を見ているようだ」と言われたのが嬉しかった。そのころ“ぬりかべ”というプログレッシブ・ロックのバンドで活動していた。キング・クリムゾンのコピーや 1 曲 30 分のオリジナル曲を演っていた。変拍子が絡み合い小節の頭でビタリと合わせるのが快感だった。シュガー・ペイブの前座もやった。ピクターのコンテストに出場したこともある。優勝したのが“アルフィー”、私たちは準優勝だったが審査員の目に止まりピクターでデモテープのレコーディングをさせてもらった。



ぬりかべラストコンサート



2016 年 JCD バンド _ 銀座ヤマハ



ポテトでの仕事 -1



ポテトでの仕事 -2

令和 5 年度 JCD 賀詞交歓会

朝からの快晴で、昼過ぎには季節外れの暖かさとなった 2023 年 1 月 20 日。実に 3 年ぶりとなる JCD 賀詞交歓会が東京デザインセンター・ガレリアホールにて開催されました。

受付開始時には、すでに多くの参加者が列を作っていたのですが、明らかに各々「リアル」に顔を合わせる期待に満ちていることが伺えました。そして 18 時。折原交流委員長が司会となり、開会宣言。結果的には 200 名近い参加者を迎えてのスタートとなりました。窪田理事長による代表挨拶では、まだまだコロナ禍にあって気を抜くことは出来ないながらも「リアル」で会えるようになったことの喜びとともに、改めて我々の職業であるデザインが「リアル」であることの大切さについても語っていただきました。

ご来賓として、一般社団法人東京インテリアプランナー協会（JIPAT）さま、東京デザインセンターさま、公益社団法人日本インテリアデザイナー協会（JID）さま、一般社団法人日本空間デザイン協会（DSA）さま、一般社団法人日本商業施設士会さまの各代表にもご参加いただき、代表で DSA 鈴木会長からも歓びのご挨拶を頂戴いたしました。

この後、プロダクト・オブ・ザ・イヤー（POY）2022 の表彰式が行われたのですが、これについては別ページで紹介します。

そして待ちに待った乾杯の時間です。東京デザインセンターさまと当日参加賛助会員企業 73 社から協賛頂いた 2 樽の薦被りを用い、鏡開き。東京デザインセンター代表の船曳さまの乾杯のご発声で、みんな大好き歓談のスタートです。歓談中には 21 社もの新入賛助会員の紹介もありました。

やはり、「リアル」って素晴らしいですね。当たり前が当たり前でなくなったこの 3 年間では、多くの機会損失があったように思います。ただネガティブなことだけでなく、働き方や、家族や仲間との時間、自分との向き合い方など、様々なことに気づけたい機会でもあったとも思います。それでもこうして「リアル」に集まり、顔を合わせ、議論し、語らうことは精神衛生上も生命に不可欠なことではないでしょうか。まあ片手に美味しい酒があるとなおさらであることは言うまでもないですが（笑）

中締めのご挨拶は小坂副理事長。賀詞交歓会の締めというよりは 3 月に行われる（実際は既に大成功で開催済）JCD spring party 2023 での jcd band の宣伝となったのはご愛嬌。参加者もまたこうしてみんなで集まれる機会があることを喜んでいたのでいい中締めのご挨拶でした（笑）

実は、例年だと本部事務局が主体となって執り行われていた賀詞交歓会ですが、今回より急遽その主体が交流委員会に移りました。結果的にバタバタの準備となってしまい、至らない点もあったかもしれませんが、「リアル」で会う喜びに満ちた賀詞交歓会は成功だったと自画自賛。恒例の二次会にも 30 人以上の参加があり、深夜まで大いに盛り上がりました。言ってみれば、これが通常ではあります。こうして「リアル」に集まり、楽しめるということは幸せなことであると再認識した 2023 年の始まりでした。

（交流委員会 副委員長 村上敦）



PRODUCT OF THE YEAR 2022

左のページで紹介した 2023 年 JCD 賀詞交歓会において、第 16 回目となるプロダクト・オブ・ザ・イヤー（POY）2022 の表彰式を行いました。POY は賛助委員会が主催となり、賛助会員の優れた技術やデザインに基づく製品を、正会員の目で審査し顕彰するアワードです。昨年度は 46 製品に対して、web 投票による 1 次審査が行われ、グランプリ対象 10 製品、サステナブル・プロダクト賞対象 5 作品が通過しました。その後、外部ゲストを含む 5 名の審査員による公開 2 次審査会において、各企業によるプレゼンが行われ、厳正なる審査がなされました。その上位作品が下記となります。

（交流委員会 副委員長 村上敦）

グランプリ KIBAN LIGHT SERIES 株式会社水田製作所



選評 / 理事長 窪田 茂

デザインは正にミニマル。薄い板状のプレートと細い支柱のみ。天板の下側に基盤で見る回路と LED 素子がついている。その名の通り、基盤が傘となって下方へ光っている。これは今までにないタイプのプロダクトではないだろうか。素材の銅もクリアを掛けなければ経年変化をし、風合いのある銅になっていくそうだ。ミニマルながら素材の特徴をうまく活かしたプロダクトである。

準グランプリ
DNL 細型フレキシブル LED モジュール
FXV シリーズ
DN ライティング株式会社

準グランプリ
and-on アンドオン
株式会社ワイ・エス・エム

サステナブル・プロダクト賞
スキャンディアモス
and C 株式会社



Soda

子どもたちと創るデザイン
SEEDS OF DESIGN AWARD葛飾区立水元小学校
「旧校舍ありがとう !! プロジェクト」

Soda 委員会委員長 / 新藤 カ



これから始まります！



DSA さんの作業前ミーティング



1 年 4 組 _ 山岸講師



2 年 1 組 _ 村井・松田講師



2 年 3 組 _ 奥・三宅講師

「建替えのため取壊しとなる旧校舍に、特別なお別れをしたい。何かできませんか？」葛飾区立水元小学校に赴任された笠本先生から相談がございました。先生とは中野区立平和の森小学校ワークショップ以来の親交があり、Soda 活動に信頼を寄せていただいております。水元小学校は 1907 年（明治 40 年）水元村立尋常小学校として開校、115 年の歴史のある学校です。尋常高等小学校時代の木造校舍は葛飾区の文化財に指定され同校敷地内に移築保存されています。今回改築される旧校舍は 1972 年（昭和 47 年）に完成し以来 50 年にわたり子どもたちを見守ってきました。その校舍とのお別れです。6 月初め、学校・教育委員会・JCD/Soda 委員会・学校プロジェクトの経験のある DSA/ デザインがっこうさんにご協力いただき「旧校舍ありがとう !! プロジェクト」がスタート。“実物大の Soda/ 実寸の空間装飾”を企画することになりました。年度中、予算措置のない事業をどのように工夫をして実現できるか、コロナ禍にあって児童・参加者の安全が確保できるのか最後の最後まで議論がありましたが、夏休みの終わりに私たちと教員のみなさんと窓ガラスメッセージの下書きや素材を準備。夏休みが明けた 9/5(月)9:00~12:00、全校児童 603 名で活動を行いました（参加講師 JCD/33 名、DSA/10 名）。

プログラムは：

①校舎の窓ガラスに「ありがとう」のメッセージを描く /

セロハン・シート・タイルを貼ったり、フィンガーペイントで窓ガラスにメッセージを描きました。

②昇降口・階段室をスタンピングで装飾 /

手の平を使った“ありさんスタンプ”や、発泡スチロールで作ったスタンプを利用し、“花”のイメージを共有して作業いたしました。

③教室はそれぞれ、「花」「みち」「足あと」「思い出」をテーマに装飾 /

素材は図工室に残っていた不織布・カラービニール・おはながみ・プチプチ・共同絵の具・トランス パレント ペーパー・セロハンなど。

それと JCD 会員の現場で余った水性塗料・タイル・シート類・クロス・マスキングテープ・木片などの端材を利用して空間装飾を行いました。

④「こあゆ学級（支援学級）」の装飾 /

こあゆさんたちも“こあゆの小径”をテーマに、3 クラスを思い出で繋げました。彼らのセンスと、小さなキラキラ・モザイクで小径を縁どる集中力はとても印象的でした。

DSA/ デザインがっこうさんには、昇降口・階段室のスタンピングを担当していただきました。活動の前に担当の子どもたちとミーティング、子どもたちの配置やスタンピングの方法を共有して作業に取り掛かります。このような DSA さんの緻密な準備と計画性は大変勉強になりました。一方、JCD は現場対応型でテーマと素材を用意してあとは担当講師の裁量に任せるというもの。よくこのような仕切りで完成したなど感心いたします。子どもたちは午前中 3 時間でこのプロジェクトを完成させてしまいました !! 講師の皆様も、お疲れさまでした。私は「こあゆ学級（支援学級）」を担当。低学年・中学年・高学年クラスの 3 クラス。こだわりの強い子はいましたが、みんな人懐っこくてかわいい。小さなモザイクで道の縁取りをしている女の子が、手のひらいっぱい集めたキラキラのガラスモザイクを見せてくれました。文字の縁取りはいつの間にか校舎のシルエットになっています。“一緒に素材をさがしに行こう”と手を引っ張る男の子。夢中になる配色にはセンスを感じます。3 つのクラスを“こあゆの小径”で繋ぎました。子どもたちの活動が終わったあと私たちは屋上に上がり、教室のカーテンを縫い合わせて作った大きなリボンを校舎にかけました。週末、保護者や卒業生・地域のみなさんに学校公開をして子どもたちの思いを見ていただきました。子どもたちはみんなアーティストです。純粋な感性の発現は、人の心に届きます。まちがいないく、みんなの記憶に残るイベントになりました !!



こあゆさんのメッセージ



こあゆの小径



ガラスのタイルに興味津々



アーティストック -1



アーティストック -2



窓にメッセージ



先生こうして！



保護者の方々の見学



窓ガラスもアート



アーティストック -3



教室のカーテンでリボンをかけました



昇降口のありさんスタンプ



昇降口のスタンピング



足でスタンプ



窓ガラスにお花のスタンプ



作業風景



お疲れさまでした !!

JAPAN SHOP 2023

02.28~03.03 @TOKYO BIG SIGHT

JAPANSHP 実行委員会委員長 剣持 良美



Design : SOL style Photo : SARUYAMA Tomohiro

JCD では、ビッグサイトで開催される JAPANSHP2023 に、昨年の 2022 年に続いて二連続の出展した。
3 つの柱をもって行われた展示は：

- ①「今、注目される空間デザイナー 30 人展」：JCD に参加している多くの空間デザイナーの中から、選出されたデザイナーが、これからの商空間を感じられる具体的な提案を、様々な建築模型や映像とともに紹介
- ②「PRODUCT OF THE YEAR 2022 受賞製品展」：JCD が選ぶプロダクトオブザイヤー受賞作品の展示
- ③「JCD TALK LOUNGE 15」：4 日間にわたり、連日多くのデザイナーによるトークショーとなり、JCD としてのこれからの商空間の在り方を示す密度のある内容にて、会期中の 4 日間は、人が全く途切れることがなく、多くの来場者で溢れる状況となった。会場が多くの来場者に望まれた理由は、会場の速くからも明るく大きく見えてくる展示エリア中央上部にわたる巨大バナーが、JCD のロゴと共に、30 人のデザイナー顔写真と PRODUCT OF THE YEAR のロゴは、照明の光を受け、来場者の動きで緩やかに揺れ動くことで、皆の視線を集め、人を誘導することに一役買っていた。その下で絶えず行われたトークショーでは、デザイナーによる魅力的なトークが、大きな画面と共に行われ、皆が脚を留めて魅入っていたことが印象的である。PRODUCT OF THE YEAR 2022 受賞製品展では、製品の説明に立つ企業も多く、「様々な話を頂け、準備した 1500 部のパンフレットがまさか無くなってしまった」と話す企業もいたほどである。これほど多くの来場者に興味を持って頂けた理由には、この状況下で変化し続ける商空間に、何かの方向性を見出せるのではという期待にあったように思える。密度の濃い展示故に、多くの切り口を提示できたことで、そのような期待に答えられたのでは。今後も会場で感じられた JCD への期待に応えられる、そんな場をデザインできればと思う。

■展示会名：JAPANSHP2023 2023.2.28～3.3 東京ビッグサイトに開催

■JCD Booth：「今、注目される空間デザイナー 30 人展」 主催：日本商環境デザイン協会（JCD） 協賛：日本経済新聞社
会場デザイン：SOL style 企画運営：今、注目される空間デザイナー 30 人展 企画運営実行委員会



長崎・五島 研修旅行

2023. 03.21(TUE)~03.23(THU) 2泊3日

文：水谷弥生 / 詳細レポート：水谷晶人



↑↑↑

※詳細レポートはこちら

「長崎は今日も雨だった」という歌がありましたが、この日も長崎は雨が降っていました。長崎は同じ季節の東京の約2倍、雨が降ります。私たちはリムジンバスを降り、向かいの宿泊ホテルまで駆け込みましたが、もうびしょ濡れになってしまいました。そして雨は3日間降り続くのでした。

【知る】長崎

歴史に学んで平和な世界になることを願います。

『長崎原爆資料館』長崎在住の女性がガイドしてくれました。写真①

『国立長崎原爆死没者追悼平和記念館』名簿棚には原爆死没者の氏名を登録した名簿が納められていて、この棚の方向に原爆落下中心地があります。この施設は原爆死没者の人々が求めた「水」が多くデザインされ、胸がしめつけられる思いがしました。

実際に長崎に来ると色々な事が分かったと感じました。写真②

【観る】五島列島・福江島

NHK 連続テレビ小説「舞い上がり！」の舞台になった五島列島、祈りの島・福江島は、距離は長崎港からほぼ100キロで、船で約90分かかります。長崎県の西部に約130の大小の島が浮かんでいて、そのなかでも福江島が一番大きな島です。潜伏キリシタン関連遺産を擁する世界遺産の島として知られるようになり、古い教会めぐりが注目を集めていて、巡礼ツアーに参加する人たちが多く来ていました。写真③
『ホテル五島リトリート ray』設計は橋本夕紀夫デザインスタジオ。「祈りの島・光の宿」をコンセプトにしたデザインで、最大限に広げられた窓枠からは、溶岩が流れて出来た鍾瀬（あぶんぜ）溶岩海岸が広がっています。教会のステンドグラスの色、赤・青・緑・白・黄色のひとつひとつには意味があって、赤（愛・殉教）、青（神・純潔）、緑（希望・堅実）、白（神の栄光）、黄色（神の光）を象徴しますが、ホテル内のステンドグラスは宗教色をなくすために無色透明にしたそうです。福江島を車でぐるっと一周7時間のツアー。気候、風土の違う土地を訪ねるのは、色々な違いが発見できて面白かったです。写真④⑤⑥

【知る】軍艦島

日本初の高層鉄筋コンクリート造アパートが林立し、最盛期と言われる1960年頃、端島には5,300人の人々が住んでいました。海底炭坑のあった島で日本で最初の屋上緑化といえる屋上農園がつけられました。そこには、いま希薄になったコミュニティがあり、学ばなければいけないものがあるなど感じました。船内のスクリーンでは炭坑現場や、アパートの暮らしなどが映し出され当時の生活がよく分かりました。特に印象的なのは島民の表情。男の人も女の人も子供も皆生き生きとしていて、笑顔が素晴らしいんです。40年後の廃墟となった今は想像できないほど、豊かな暮らしづくりが伝わる映像でした。この日は雨の影響で海が荒れ上陸することができなかったのも、またいつかリベンジしたいです。写真⑧

【歩く】長崎

長崎市内の有名な観光スポットグラバー園、すぐ近くに世界遺産の大浦天主堂、日本三大中華街の長崎新地中華街。どこも近いので効率よく歩いて移動する事ができます。東山手は異国情緒を色濃く感じられるエリアでこのあたりは非常に急な坂や階段が多く、狭い敷地に家屋が連なって建っています。この独特の光景に私たちは驚かされました。家までの道が階段しかない様なところは車の横付けが出来ないので、郵便、宅配、ゴミ清掃車



①11時2分で針が止まった



②原爆死没者名簿棚



③「いらっしやい」井持浦教会



④オーシャンビュー 五島リトリートray

などの仕事に関わる運搬方法はどうしているのでしょうか。上り坂はけっこうきつく、皆で励ましながら歩きましたが、坂で暮らす人たちのご苦労を垣間見ることができました。でも石畳の坂道や、日本家屋が並ぶこの景色を楽しめるなら、暮らしてみたいなあと思います。品川さんの息子さんは「ながさき移住コンシェルジュ」として活動されていて、長崎へ移住した経緯や長崎の暮らしなど、たくさんお話を伺うことができました。Youtubeで発信されているので是非ご覧下さい。写真⑨
『大浦天主堂』日本最古のゴシック様式の教会で世界遺産に指定されています。大浦天主堂は二十六人の殉教者たちが聖人に列せられたのを受け、捧げられた教会で殉教の地である西坂に向けて建てられています。写真⑩
【食べる】

長崎には美味しい名物料理がたくさんありますが、初めて食べる土地のものにチャレンジしたい！とウツボの天ぷらと唐揚げを注文。身はホワホワと柔らかく淡泊な白身魚でとても美味しかったです。そして長崎の伝統料理卓袱料理を頂きました。卓袱（しっぽく）料理とは、わからん、和（日本）華（中国）蘭（オランダ）の食文化が混ざった宴会料理のことで、朱塗りの円卓に並べられる沢山のご馳走は圧巻です！ご当地ならではの味と文化を楽しみました。写真⑪
歴史、文化、土地の人や生活に触れる旅は、今の自分を見つめる時間にもなりました。コロナ禍で中止された三年ぶりの研修旅行は、皆様のおかげでトラブルもなく楽しい旅行になりました。ご一緒させて頂き大変感謝しています。本当にありがとうございました。



⑪浜勝

【メンバー】

大滝道晴 木村倫香 香野明穂 品川正之 藤原 巧 星 明臣 水谷晶人 水谷弥生 村上 敦 山岸布美

【旅程表】

- ・3月21日（火） 羽田空港～長崎空港～新地中華街、中国菜館江山楼（ランチ）、国立長崎原爆死没者追悼平和記念館、平和公園 / 平和祈念像、長崎原爆資料館、聖福寺、眼鏡橋、多ら福（ディナー）
- ・3月22日（水） 長崎港～福江島（船、レンタカー）。水ノ浦教会、荒川温泉足湯、井持浦教会、New パンドラ（ランチ）、大瀬崎灯台、五島リトリートray～、長崎卓袱浜勝 長崎総本店（ディナー）
- ・3月23日（木） 軍艦島ツアー、味処寿々屋（ランチ）、東山手、グラバー園、大浦天主堂、長崎県美術館、長崎出島ハーバー、日本二十六聖人殉教地、聖フィリッポ教会、長崎空港～羽田空港



⑥無色透明 五島リトリートray



⑦荒川温泉足湯



⑧長崎港ターミナル 高松 伸



⑨坂道



⑩世界遺産 大浦天主堂



⑫眼鏡橋



3月27日。3年振りにグレースバリ渋谷店にてようやく関東支部のパーティーを開催することができました。COVIDパンデミックにより何度も開催を断念せざるを得なかったので、待ちに待った開催でありました。129名のご参加、また賛助ブース様にも6社出展いただき、皆様のおかげをもちまして盛大に開催できたことを心から感謝申し上げます。今回の企画も以前同様二部制といたしました。一部は新企画「ボスと話そう、これからの仕事。」と題して、日頃、公には話す機会が少ないであろう、ボス・スタッフの対話にフォーカスをあてて話していただく企画です。第一弾は、窪田建築都市研究所、A.N.D.の両事務所の代表、窪田茂氏と小坂竜氏がボスとして、また窪田建築都市研究所の田兼雄介氏とA.N.D.の吉村峰人氏がスタッフ代表として登壇いただきました。日常の業務の話、スタッフお二人が携わった案件のお話、日々考えていること、努力していること、感じていること、将来の夢、ボスへの質問、またボスから聞いてみたいことなどとても興味深く、楽しい時間を過ごすことができました。また第二部では、JCD BANDの演奏で大いに盛り上がりました。3年ぶりの演奏ということもあり、10数回の練習を重ねた末の演奏がみなさんのあふれる笑顔につながり、長かった自粛の終焉を思わせるとても感慨深い時間となりました。また、次のパーティーも様々な魅力ある企画を考えていきますのでぜひ乞うご期待くださいませ。

交流委員長 折原美紀
交流委員会 一同

加藤博正正会員 JCD 特別功労賞



2000年 BALI APSDA

関東支部から推薦がありました加藤博正正会員が、3月の理事会で「JCD 特別功労賞」の承認を受け、5月の富山総会で表彰されます。氏は1981年2月に当協会に入会。1998年から9期18年間理事を務められました。その間'04年～'11年の4期8年関東支部のの重責を担われました。その後も'16～'19年「支部長会議長」を勤められました。さて、氏が入会された1981年は、英国のチャールズ皇太子とスペンサー伯爵の令嬢ダイアナとのロイヤルウェディングが執り行われた華やかな年として記憶されている。小生もやはりこのタイミングで入会したので記憶が鮮明です。氏は「白水社」を経て独立、当時最盛を誇った「メンズ・バツ」などを多く手掛ける。以降焼肉店や和食店などを広く手掛けている。一方で APSDA に積極的に参加するなど40年余りに亘り協会発展に尽力されています。（功労者選考委員長 / 星 明臣 記）

令和5年度 第1回・関東支部ゴルフコンペ

4月6日、令和5年度1回目の関東支部ゴルフコンペが、千葉・アクアラインゴルフクラブにて開催されました。16名の参加予定者から当日欠席1名で15名の正会員・賛助会員に参加していただきました。関東支部のゴルフコンペは相当な確立で雨が多いのですが、今回は一週間前は晴れ予想、前日は曇りのち晴れ、当日は雨が降っても午前の早い時間には上がって好スコアが期待できる・・・との予報でした。が、そこは関東支部ゴルフコンペのセオリー通り？雨天の開催となってしまいました。但し時折太陽も顔を出して、今回も楽しい一時を過ごす事ができました。次回は6月頃の開催予定で、ゴルフ場は一昨年まで恒例となっておりました東京湾カントリークラブが候補となっております。お馴染みのメンバーには次回も参加していただければと思いますが、初めての方もウエルカムですので、行ってみようかなあ～？と考えている方は是非ご参加ください。多くの参加者を期待しております。

（文：正会員 新宮和行）



令和5年度 第1回・関東支部賛助委員会ボウリング大会

3月20日、久しぶりとなる関東支部賛助委員会ボウリング大会が、笹塚ボウルにて開催されました。開催の案内に記載の会費3,000円、2ゲーム分のゲーム代・レンタルシューズ・お料理8品・1ドリンク付き・・・お料理8品？1ドリンク付き？事前に調べて解りましたが、今はレーンの椅子で食事もできるんですね！知りませんでした・・・。もちろん1ドリンクでは足りず、おかわりオンパレードでゲーム終了後は2次会への既定路線の流れとなりました。多くのご参加をいただきありがとうございます。

ところで、「ボーリング」と「ボウリング」案内はボーリング大会、会場は笹塚ボウル、気になったので調べてみました。建築に携わる者としては案の定でしたが、スポーツ・レジャーは「ボウリング」、地面の掘削が「ボーリング」でした。また一般的な球技の球は「ボール」、ボウリングの球は「ボウル」ですが、ラテン語の泡・こぶなどの「bowl」が語源のようです。

（文：正会員 新宮和行）



関東支部 新入会員（2023年6月現在 入会順）



袴田 広基
株式会社アッカ 代表取締役
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-2-6 青山ホワイトアドビービル 8F
TEL：03-5468-5700 FAX：03-5468-1660 E-mail：public@accainc.net URL：https://www.accainc.net
主な業績：1."CASA VIA BUS STOP"（アパレル、銀座、デザイン、設計監理）、2."YAKAKUTEI"（飲食店、鹿児島県霧島市、デザイン、設計監理）、3."SPIC Gym"（トレーニングジム、神奈川県鎌倉市、デザイン、設計監理）、4."TERASU"（葬祭場、青森県八戸市、建築、内装デザイン監修・設計監理）、5."ゆきざき"（高級時計・ブライダルジュエリー専門店、銀座・横浜元町、デザイン、設計監理）資格・他 大阪芸術大学デザイン学科卒、主な受賞歴：IF Design Award、MUSE Design Awards、Sky Design Awards、DNA Paris Design Awards、Architecture Master Prize 他多数



青木 耕治
ココヨ株式会社 クリエイティブデザイン部
〒108-8710 東京都港区港南 1-8-35
TEL：03-3474-5396 E-mail：koji_aoki@kokuyo.com



勝田 隆夫
LINE-INC. CEO/Creative Director
〒153-0042 東京都港区青葉台 3-18-3 THE WORKS 3F
TEL：03-6452-5593 FAX：03-6452-5594
E-mail：info@line-inc.co.jp URL：https://www.line-inc.co.jp



永井 健太
KENTA NAGAI STUDIO 代表
〒151-0073 東京都渋谷区笹塚 1-59-7 202 TEL：080-7945-8529 E-mail：mail@kentanagai.com
URL：kentanagai.com
主な業績：1."ASKWATCH"（時計店、東京、2021）、2."NSF-E Satellite"（オフィス、横浜、2021）、3."Mark's Tokyo"（飲食店、目黒、2021）、4."TF"（ブティック、目黒、2021）、5."NORA GINZA U"（ヘアサロン、銀座、2023）
資格・他：桑沢デザイン研究所 非常勤講師



岡安 泉
株式会社岡安泉照明設計事務所 代表取締役
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 1-1-15 D&F 御茶の水ビル 4F
TEL：03-6811-7319 FAX：03-6811-7318
E-mail：okayasu@ismdesign.com URL：https://www.ismdesign.com/



神田 亮平
株式会社ロイト 代表取締役
〒107-0061 東京都港区北青山 2-7-26 メゾン青山 405
TEL：03-6447-2674 FAX：03-6447-2654 E-mail：kanda@roito.jp URL：https://roito.jp
主な業績：1."RICCA"（バー、神楽坂、2016年）、2."MOROZOFF FLAGSHIP STORE"（カフェ、物販、神戸、2019年）、3."MOROZOFF JAPAN DUBAI MALL"（物販、Dubai、2019年）、4."HOTEL FELICE AKASAKA"（ホテル、赤坂、2018年）、5."Chocolaphil"（物販、自由が丘、2019年）
資格・他：ICS カレッジオブアーティゾンテリアデザイン科卒 / 橋本タ紀夫デザインスタジオ（2003-2013）を経て、2013年 Roito 設立、2016年 株式会社ロイトに改組、2016年 RICCA にて国際デザインアワード受賞、以降国際デザインアワード受賞歴多数



ダニエル・ハリス・ローゼン
TokyoDex 株式会社 代表取締役兼クリエイティブディレクター
〒156-0041 東京都世田谷区大原 1-25-4 エタニティ大原 2 階
TEL：03-6407-0865 E-mail：info@tokyodex.com URL：https://www.tokyodex.com/
主な業績：1."ドイツ大使館"（東京、ウォールアート、2014、2018、2021）、2."CBRE 株式会社"（東京、オフィスアート、2014）、3."経済産業省"（東京、オフィスアート、2022）、4."Google LLC"（東京、オフィスアート、2019）、5."グリー株式会社"（東京、オフィスアート、2022）
資格・他：多摩美術大学大学院 美術研究科博士課程修了



梶浦 厚
KAJIURA DESIGN 代表
〒158-0081 東京都世田谷区深沢 2-4-11
TEL：090-4932-1796 E-mail：ati.kajiura@gmail.com
主な業績：主に大型店 / 業種・業態開発・複合商業施設 / プロジェクトマネージメント
1. 複合商業施設 / デザインディレクション（千葉・大阪・東京、2005～2016）2.SC・SM・HC/ マスタープラン～デザインディレクション（西新宿・横浜・他、2010～2022）3. 京都伝統工芸 SR（基本デザイン、2022）



宮本 純子
竹中工務店設計部第5部門インテリアグループ グループリーダー
〒136-0075 東京都江東区新砂 1-1-1
TEL：03-6810-5000 FAX：03-6660-6029 E-mail：miyamoto.junko@takenaka.co.jp
主な業績：1."ブルガリホテル東京"（ホテル、東京都中央区、内装実施設計、2023年）2."フォーシーズンズホテル丸の内東京レストランセザン"（レストラン、東京都千代田区、内装実施設計、2021年）3."増ビル保存改修"（シェアオフィス、東京都港区、内装・家具設計、2020年）4."デジタルギャラリー バンゲア"（コワーキングスペース、東京都渋谷区、内装実施設計、2019年）5."東京ベイ東急ホテル"（ホテル、千葉県浦安市、内装・家具設計、2018年）
資格・他：二級建築士



本杉 一磨
株式会社プラスチックアーキテクト
153-0065 東京都目黒区中町 2-23-5 1F
TEL：090-6026-6235 E-mail：motosugi@plstc.org
URL：http://plstc.org



菊永 宏司
6-dimension 代表
〒142-0063 東京都品川区荏原 2-3-17 セボンバサージュ 106
TEL：03-6421-5392 FAX：03-6421-5392
E-mail：kiku@6-dimension.net
URL：https://6-dimension.net/



草野 紀親
株式会社かたちなきの 代表取締役
〒108-0074 東京都港区高輪 3-5-6
TEL：03-4405-5217 E-mail：kusano@katchinakimono.com URL：https://www.katchinakimono.com
主な業績：デザインマネジメント、空間プロデュース、空間プランニング、クリエイティブディレクション、アートディレクション



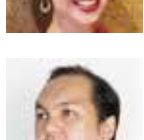
三沢 紫乃
hanauta works 代表・グラフィックデザイナー
〒108-0074 東京都港区高輪 3-2-7-703
TEL：090-4384-9980 FAX：03-5422-8522 E-mail：misawa@hanauta-works.jp URL：www.hanauta-works.jp
主な業績 1."デザインあ展・コメ展"（展覧会、21_21 DESIGN SITE、サイン・フォント・パンフレット・グッズ・書籍 デザイン、2014年）、2."デザインの解剖展"（展覧会、21_21 DESIGN SITE・全国巡回、企画・会場設計・会場グラフィック・ロゴ・サイン・ポスター・告知ツール・書籍 デザイン、～2016年）、3."NHK にほんごであそぼ"（子供番組、日本放送協会、ロゴ・フォント・グラフィック・グッズ デザイン、～現在）、4."RMK skincare"（商品開発、e' quipe、LTD、ロゴ・RMK フォント・パッケージ デザイン、～現在）、5."明治おいしい牛乳"（商品開発、(株) 明治、ロゴ・パッケージ デザイン、2002年）資格・他 野菜ソムリエ



市村 隆剛
株式会社モノグラフ 代表取締役
〒154-0011 東京都世田谷区上馬 4-4-6 葵上馬ビル 3F
TEL：03-6805-2076 FAX：03-6805-2078 E-mail：ichimura@mono-gra.jp URL：https://www.mono-gra.jp
主な業績 1."pizza marumo"（ピッツェリア、東京都渋谷区恵比寿、デザイン設計・設計監理、2022年）、2."東急ハーヴェストクラブ旧軽井沢"（ブッフェ、長野県北佐久郡軽井沢町、デザイン設計・設計監理、2022年）、3."Balangan Namba"（古い / ヒーリングサロン、大阪市中央区難波、デザイン設計・設計監理、2022年）、4."うな昭"（うなぎ料理、埼玉県川越市、デザイン設計・設計監理、2022年）、5."RESTAURANT HYENE"（インバーティブフレンチ、東京都渋谷区神宮前、デザイン設計・設計監理、2021年）



白木 ゆみ香
YUMIKA Design 代表
〒184-0011 東京都小金井市東町 1-9-5
TEL：070-1554-0235
E-mail：yumika.shiraki@gmail.com



梶浦 宏哉
株式会社スペース 商環境研究所
〒103-0013 東京都中央区人形町 3-9-4
TEL：090-1568-0045 FAX：03-3669-4009
E-mail：h.kajiura@space-tokyo.co.jp URL：https://www.space-tokyo.co.jp/
主な業績 1."イー・アス沖縄豊崎"（SC、沖縄県豊見城市豊崎、2020）、2."イオンタウン茨木太田"（SC、大阪府茨木市城の前町、2021）、3."LICOPA（リコパ）鶴見"（SC、神奈川県横浜市鶴見区、2021）、4."ちらべーと湘南平塚"（SC リニューアル、神奈川県平塚市天沼、2023）
資格・他 公益社団法人 商業施設技術団体連合会 商業施設士



川島 弘之
株式会社バトン デザイン
〒949-7302 新潟県南魚沼市浦佐 275-10
TEL：025-777-3730
E-mail：kawa@jeronimo-design.com URL：http://www.jeronimo-design.com



高橋 紀人
有限会社ジャモアソシエイツ 設計部
〒106-0041 東京都港区麻布台 1-6-9 サンフラット飯倉 1F
TEL：03-5545-3639 FAX：03-5545-3629
E-mail：ta@jamo.jp URL：http://jamo.jp



吉里 謙一（よしぎとけんいち）
株式会社 cmyk 代表取締役 / 吉里事務所株式会社 代表取締役
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 2-17-13 第二井上ビル 304
TEL：03-6206-2623 FAX：03-6206-2624
E-mail：yoshizato@cmyk-jp.com URL：https://cmyk-jp.com/
主な業績 1."東京ギフトノレット"（商業施設、基本計画～設計監理、2020年）、2."garden AUXPARADISE"（商環境、基本計画～設計監理、2021年）、3."SEEKBASE"（商業施設、基本計画～設計監理、2019年）、4."ASTY尾張一宮"（商業施設、基本計画～設計監理、2022年）、5."HACOA"（物販、基本計画～設計監理、2023年）、GOOD DESIGN Award、Golden Pin Design Award、Sky Design Award など国内外の受賞歴多数。
資格・他 商業施設技術団体連合会 商業施設士

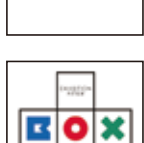
関東支部 新入賛助会員（2023年6月現在 入会順）



タキロンマテックス株式会社
担当：片山 普美子
東京都港区港南 2-15-1 品川インターシティ A 棟 15F
TEL：03-5715-7023 FAX：03-5715-7024
URL：http://www.t-matex.co.jp



バステック株式会社
担当：大野 あずみ
東京都新宿区内藤町 1-7 ホヲトクビル 1F
TEL：03-6274-8760 FAX：03-6274-8761
URL：https://bathtec.jp/



株式会社ボックス・ワン
担当：大塚 信隆
東京都江戸川区西小岩 1-27-12
TEL：03-5622-0822 FAX：03-5622-0685
URL：https://box1.co.jp/



株式会社ノムラアークス
担当：植田 純人
東京都港区台場 2-3-5 台場ガーデンシティビル 5F
TEL：080-2272-4361 FAX：03-6426-0029
URL：https://www.nomura-archs.co.jp



株式会社イフェクト
担当：桑田 健一
東京都大田区鵜の木 3-12-11
TEL：03-6451-9661 FAX：03-6451-9662
URL：https://effectcorp.com/



株式会社アービックジャパン
担当：吉田 浩一郎
東京都渋谷区上原 2-19-14 マラルンガ上原 101
TEL：03-5465-1251 FAX：03-3469-3308
URL：http://www.arbic-jp.com